

熊本大学学術リポジトリ

Kumamoto University Repository System

Title	感覚並に表象の聯合に於ける珍しい現象 : 思潮
Author(s)	内田, 勇三郎
Citation	龍南, 200 : 81 - 100
Issue date	1926-12-25
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	http://hdl.handle.net/2298/8911
Right	

感覺並に表象の聯合に於ける 珍しい現象

内 田 勇 三 郎

暖い陽指を受けた靜な室でゆつたりした氣持で讀むで下さい。

× × ×

一、黄色い聲とか暖い色とか云ふ言葉があります。云ふまでもなく黄色とは目におこる色彩感覺の一つでありますし聲は耳におこるものであります。甲高い調子を現すために何故黄色と云ふ目からおこる感覺をもつて來るのでしょうか。暖いとは皮膚から來る感覺であります、それが何故目の感覺である色の性質を規めるのでしょうか。

黒板に白ぼくが直角にふれて動くと、鋭い響がします、それを耳に感ずるといわゆる齒がうく感じがおこります、實際はたゞ齒のあたりに異様な感じが生ずるばかりでなく、頭の后の方や、脊筋のあたりに一種變な感じがおこります、つまり色々の有機感覺がその響と同伴しておこつて來ることは誰でも經驗してゐると思ひます。これと似た現象について Charles Darwin が次のやうにのべています。

From associating with these men, and hearing them play, I acquired a strong taste for music, and used very often to time my walks so as to hear on week days the anthem in King's College chapel.

感覺並に表象の聯合に於ける珍しい現象（内田）

This gave me intense pleasure, so that my backbone would sometimes shiver.

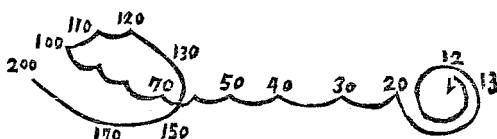
要するにこう云ふ様な現象は一般に共感覺 Synästhesie 或は感覺の類推 Analogien der Empfindungen と呼ばれるところのもので一つの感覺がおけると他の感覺が必然的に聯合して來るのであります。

ところが初めに云つた黄色い(視覺)聲(聽覺)ではいかにも兩感覺の聯合が漠然としていてはつきりしませんが等しく共感覺と呼ばれる現象の中でその聯合が可なり直接ではつきりしているものがあります。その一つに色聽 Audition Coloree と云ふ現象があります。あとにくはしくのべますが人間の音聲を耳にきくと色の心像が目には浮ぶのであります。此の現象を初めて記載したのは佛蘭人でありますが又あの有名な Francis Galton の Inquiries into Human Faculty and its Development, 1883 の中に是に

ついて記し尙是の現象とは一寸違いますが數型 Number Form と云ふ現象をのべてあります。此の現象は圖のやうに(第一圖) 1 2 3 4 : : : のやうな數字の表象を頭の中にうかべると、必ず空間的に位置づけられて來るのであります、その結果數字の表象で圖形が作られるのであります。そして頭の中にうかんだ形を紙にえがくことが出来る位はつきり出て來るのであります。尤も大きさはつきりしないらしいのです。同じ個人でいつも同じやうな形になりますが勿論人によつてその形は随分違つていたのであります。

二、是等の現象について西洋では上述のやうに可なり澤山の記載があるのに日本においては極めてまれであります。是迄に私の知つてゐるのでは元良博士が自身の數型について心理學綱要に書いて居られるのを見ただけであります。それで私は一体前の共感現象は西洋の例では多くの場合音と色との聯合であるので、日本人のやうな音樂の發達しない國民には少いのではないかと考へておりました、尤もこのやうな聯合はどうも遺傳するやうだと云はれてゐることから、もし人間が先天的にもつてゐる現象なら耳の修養のかけてゐる吾々にだつてあつていゝ筈だとは兼て考へていました。

ところが大正十五年の四月から此の學校で心理學を講ずるやうになり、九月の初めに今の理科三年の收



第一圖

野君が自分に數型の現象があると申出て來ました。それから大變面白いと思つて牧野君にそれをくわしく書いてもらいました。數型と共感の現象はどうも一所にあらはれるやうでありましたから、この兩者について他の學生の人にもしらべてみましたところ一組四十人位の中に一人、二人は必ずありました二・五%位の割に存在しているわけであります。今年の五月に東京帝國大學の心理學教室で四人程この現象をもつてゐる人を見出したと云ふ報告がありました。それでその得た材料を次に示してみます。

第一例。

男。

〇〇

五高文科三年。

Ae (Cat) Grimms on.

a (father) red

i (little) very light blue

i (candit) purple, dark blue

u (full) colour of earth, endless dark grey.

e (end) green, brown, "odius."

e (pear) green, but not of e, "pleasant"

o (romance) grey, "death"

o (chocolate) bright grey.

第二例、

女、

〇〇

縣立高等女學校、

a. 黄(薄キ)

b. 赤

c. 青

d. 褐(黒ずんだ)

e. 橙

f. 白

g. 黒
h. 極くうすき 空色

i. 黄(濃き)

j. 朱

k. 褐(うすき例
へば菌の色)
.....

l. なし

m. なし

n. 緑

oh. に同じ

p. 桃色

q. なし

r. 濃緑

s. o. h. に同じ

t. 赤

n. 黒ずんだ青

感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象(内田)

—(全)—

なし		同じ		a より k までは可成明確にあらはれるが
v.	なし	w.	x. k	以下は前程明でない。
y.	なし	z.	黄	
			赤	

第二例はアルファベットを讀むときであり第一例は母音を發音した場合でありますがいづれもそれに對して色彩の心像がうか
 ぬらしいではありません。比較のために西洋の例を次にあげます。

Verlaines 詩 5 篇の友人である Arthur Rimbauds (1854—1891) の Vokalsouett を作つて、その獨逸譯を示して見ます。

„A schwarz, E weiss, I rot, O blau—Vokale.

auch, wüsst ich Eures Ursprungs dunkle Kunde—

A—schwarzes Kleid, auf dessen Sammetgrunde

Goldfliegen schwärmen wie zum Festemahl !

E—Reinheit du der Zelte und der Dämpfe,

Der stolzen Gletscher und der Fischernachen.

I—rotes Blut, und schöner Lippen Lachen.

Und wilder Zorn und wüste Seelenkämpfe

U—grüner Meere Zittern, stille Finnen,

Viehenden voller Friclen, und die Runen.

Der Wissenschaft auf den Gelehrtenstümen.

O—Tubastoss voll seltsam fremder Wonne,

Das Schweigen aller Himmel und der Wellen.

Du Omega. du violette Sonne.

之等は明に母音に色がうかび、次にその色に聯合された物が心像となつて頭に出て來るとみるのであります。なほ Galton の引用してゐる他の例は

The vowels of the English language, always appear to me, when I think of them, as possessing certain colours. Consonants, when thought of by themselves, are of a purplish black ; but when I think of a whole word, the colour of the consonants tends towards the colour of the vowels. For example, in the word 'Tuesday', When I think of each letter separately, the consonants are purplish-black, u is a light dove colour, e is a pale emerald green, and a is yellow; but when I think of the whole word together, the first part is a light grey-green, and the latter part yellow. Each word is a distinct whole. I have always associated the same colours with the same letters, and no effort will change the colour of one letter, transferring it to another."

この中に子音はどれも紫がかつた黒であると言つていますが、私の集めた材料の中にも、ある數型をもつてゐる女は又共感現象をもつていて、アルファベットはどれも濃い黄色をなすと云ふていますがこの場合と似て尙音と色彩感覺との聯合とは云へないのですがはげしい音をきくと目に光を感じる場合があります。これは私自身にもあるのですが、例へば寢室に入つて燈を消して正に床に入らうとする時、いきなり、天井うらでネツミなんかの騒々音をきくと目の前に不得要領の形をした青黄色の光をします。此れと同じ現象とは云へませんが詩人 Ludwig Ganghofer (1855—1920) は音樂をきくと色の感覺が起つて來る事をのべています。

"Wenn Herr Kerler auf der Orgel mit wechsellenden Tönarten phantasirte, bekam oft plötzlich die ganze Kirche vor meinen Augen eine intensive Ein heitliche Farbe; alles erschien mir rot oder silbergelb oder in Pracht vollem Blau."

又 Badaelaire's 46 Rohengrün の序曲を初めてきいた時烈しい光と奇妙な形と一種グレイからなる有機感覺とがむすびついて來つて來る云つてゐます。

三、 以上は音聲と色との聯合であります。次に數字と色との聯合を示します。

感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象 (内田)

第四例、

女、

小○ヤ○

熊本縣立第一高等女學校

1. 銀色
2. 薄むらさき
3. 赤
4. 灰色
5. 黄色
6. 赤むらさき
7. 若みどり
8. あづき色
(少しむらさ
きがかつた)
9. 黒
10. 黒みがかつた
灰色

尙數型もつています。

第五例、

男、

吉○オ

第五高等學校理科

1. 白色
2. 桃色(薄い桃色
で敷い感じ)
3. 褐色(稍黄味を
おぶる)
4. 緑色(草色、新
鮮な氣持)
5. 褐色(殆ど黒に
近い)
6. 空色(晴天の)
7. 紫色
8. 暮夕の燒ける色
9. 橙色
10. 黒

第六例、

女、

藤○フ○

熊本縣立第一高等女學校

1. 黒
2. 白
3. 赤
4. 深青
5. 白
6. 淡黄色
7. ?
8. 橙
9. 褐色

3, 4, 9, に對する感じが一番はつきりしています。

第七例、

女、

藤イフ○

熊本縣立第一高等女學校

感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象(内田)

1. 白
2. うす緑
3. 黄
4. こい緑
5. 赤
6. もいろ
7. 青
8. むちさき
9. 茶
10. 黒

第八例、

女、

渡○

熊本縣立第一高等女學校

1. 黒
 2. 赤
 3. 濃緑
 4. 淡緑
 5. なし
 6. 灰色
 7. なし
- i 黄少を 赤味 しくおぶ

以上の例が示すやうに大概1から10迄の數字に色の心象が聯合するやうであります、そしてその中のいくつかが明瞭にみえます。

四、此の他特に女の場合にあることですが、人と色とをむすびつける。勿論この場合色そのものの心像が出て來るのではないやうです

第八例、

女、

相○ス○オ

熊本縣立第一高等女學校

T先生―ヘチマの青さの感じ

芭蕉―青

夏目漱石―茶

この例には月に對する數型もあります。

第九例、

女、

小○ヤ○

熊本縣立第一高等女學校

U 先生 { 表—茶
裏—水色

T さん—薄桃色

S さん—ききよう色

此の例においては數型、數字と色との聯合もあります。

第十例、 女、

藤〇〇〇

熊本縣立第一高等女學校

U 先生—茶色

T 先生—青白

此例においても數と色との聯合があります。

是等では色の心像が出るのではなく黄色い聲のやうな場合の共感現象のやうであります。

是等の例と似たものを西洋についてあげれば Otto Ludwig (1813—1865) の場合であります。藝術を觀賞する場合に特別な聯合が出て來てその觀賞を助けるのであります。

„— Diese Farbenseinigung (so wie beim poetischen Schaffen) habe ich auch, wenn ich ein Dichtungs-werk gelesen, das mich ergreifen hat; versetzt ich mich in eine Stimmung, wie sie Goethes Gedichte ergeben, so hab' ich ein gestillt Goldgelb, ins Goldbraun spielend, wie Schiller, so hab, ich ein strahlendes Karminroth. Bei Shak espeare ist jede Scene eine Nuance der besonderen Farbe, die das ganz Stück mir hat.“

こう云ふ様な話をきくとだれでもすぐ自分達にもそんな風な現象がありそしてそれは色々の經驗から出來上つたものだらうと考へます。一寸考へると實際ありそうです。しかししづかによく／＼自分の頭の中を反省してみるとそんなにむやみに誰にでもこれ程はつきり口に云へるやうな聯合は存在していませんのです勿論あなたがたの中のいくたりかには自分の頭に見出すことが

出来るでしよう、その場合には他人にもあることだと考へてはいけなないのであります。

創作の際にこの聯合が役立つ例としては作曲家の Maria von Weber (1786—1826) を舉げることが出来ます、色、形、時、空の表象は音にして感ずるのであります。

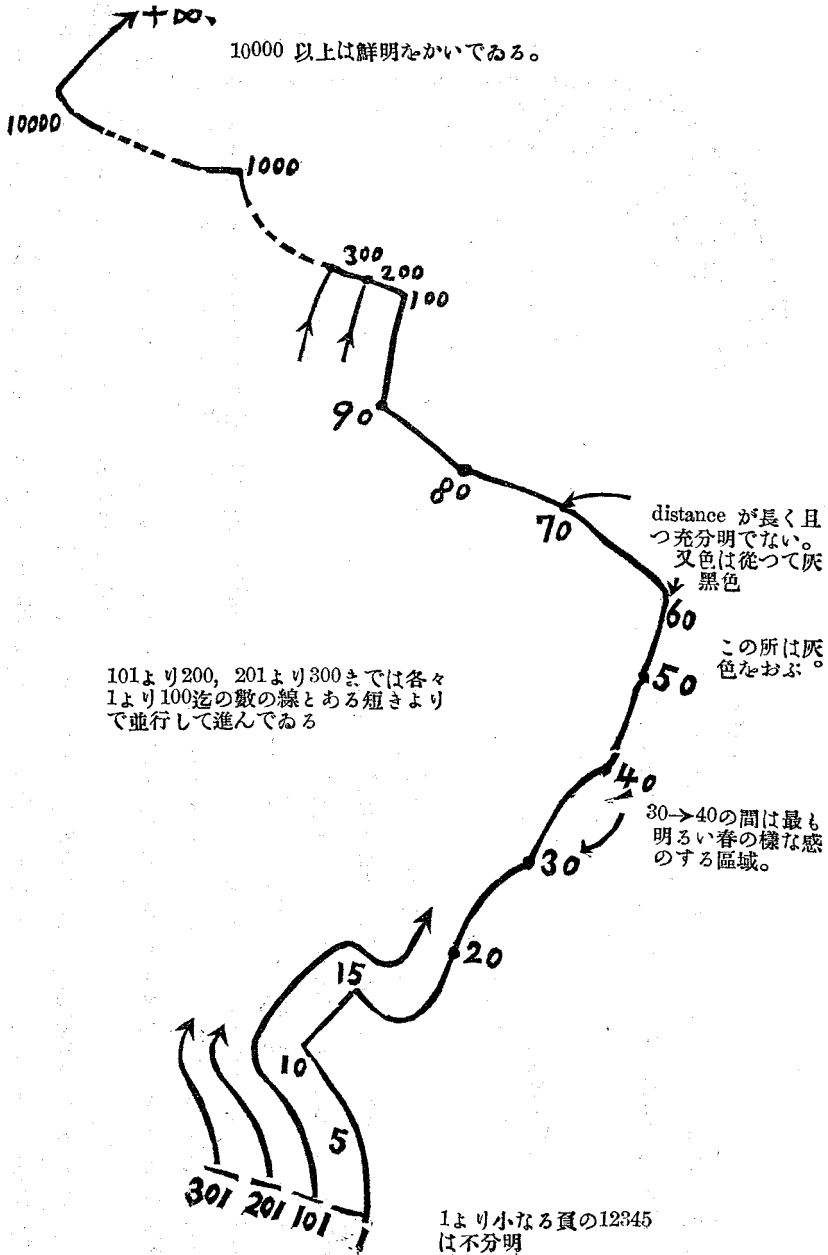
„Reisen und Spaziergänge übermittelten sich seinem Gedächtnisse wie ebenso viele musikalische Dichtungen. Noch ehe ein äusseres Objekt sich seiner Erinnerung bot, reproduzierte diese das musikalische Motive, in das sich ihm zu ihrer Zeit die Anschauung übersezt hiate.“

創作においても觀賞に於ても、この種の聯合が随分役立つ分であります、それはあながちデカダンの藝術のみにがぎらず或は音樂繪畫等を作り出すときも、味ふ時も、ほんとうにやるにはこの聯合が何等かの形ではたらくのかも知れません。

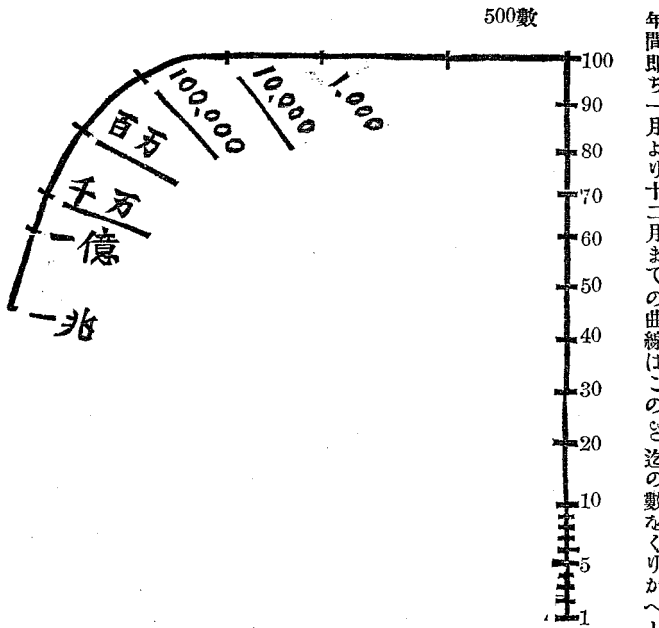
Goethe が die Farbenlehre を發表しましたが、一体色彩に對して余程敏感であつて、大抵の精神現象を色にむすびつける傾があつたと云はれて居ます、尚次のやうな面白いことをのべています。

„Die Farben von der Plusseite sind Gelb, Rotgelb (Orange), Gelbrot (Mening), Zinnober, Sie stimmen regsam, lebhaft, Strebend.—Die Farben von der Minusseite sind Blau, Rotblau, Blutrot, Sie stimmen zu einer unruhigen, weichen sehnennden Empfindung.“

、數型の現象については初めて Galton の記載した例を挙げましたが次に私の得た例を示します。



「この曲線は同一平面上には非ずして多少曲面上にある如く感ず。36 49 等は快の感を有す。30に在いて殊に春の季節の如き感あり、又若し數を記憶すべき場合ある時はこの曲線の位置により記憶す、100迄の數の中最も明でないのは30—40の間でこの所で灰色の感あり。



一年間即ち一月より十二月までの曲線はこの30迄の數をくりかへして次第に左上に進む。ある月と連續せるその次の月との間例へば一月三十一日と次の二月一日との間では曲線が不連續になる如き感ありてこゝは幾分不明瞭となる。自分自身は氣がつかざるも他人皆すべてかくの如き同一曲線を有するものと考たり。他のすべての數、例へば料から耗まで、曜日、歴史の年代小數以下の數、一日中の時間・分秒、寒暖計の目盛等々。」と内省の結果をのべている。平面をはなれる

第二例、男、山○俊○

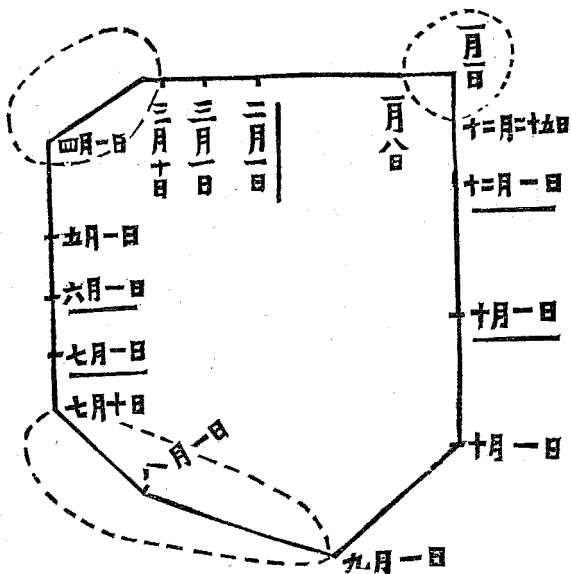
第五高等學校理科

數では五百、一万、十万百万千万がはつきり出て来る、そうして十万より先は30・40の角をなして曲線が斜上に上つて来る。

年齢



年齢一十九一二十四才、(大學卒業まで)はこまかくはかる。



感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象(内田)

二月一日、十二月一日、十一月一日、六月一日七月一日はつきりしている。點線にてかこむた所は何となくかこまれた感じがする。圖形の位置は現在の月日が一番下になつて現れる。

感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象（内田）

第三例、

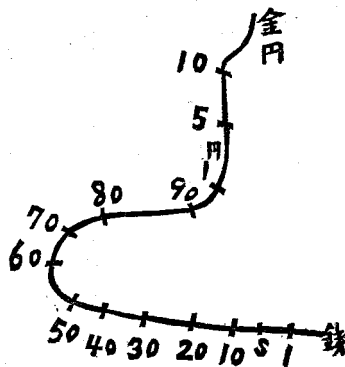
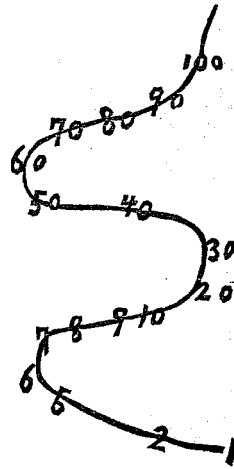
男、

〇〇

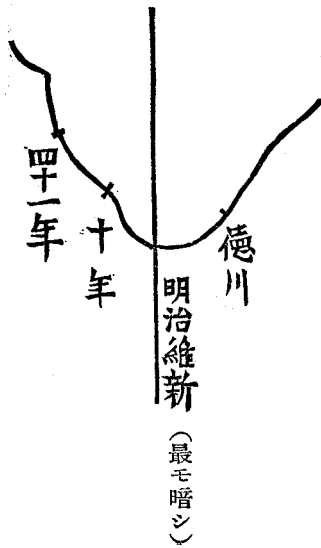
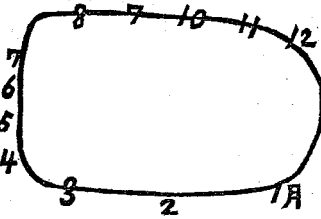
第五高等學校

（齒）

數字



年齢の場合にはこの數字の場合とくらべると1—5までが短い。10—20—30は明瞭にして長し。



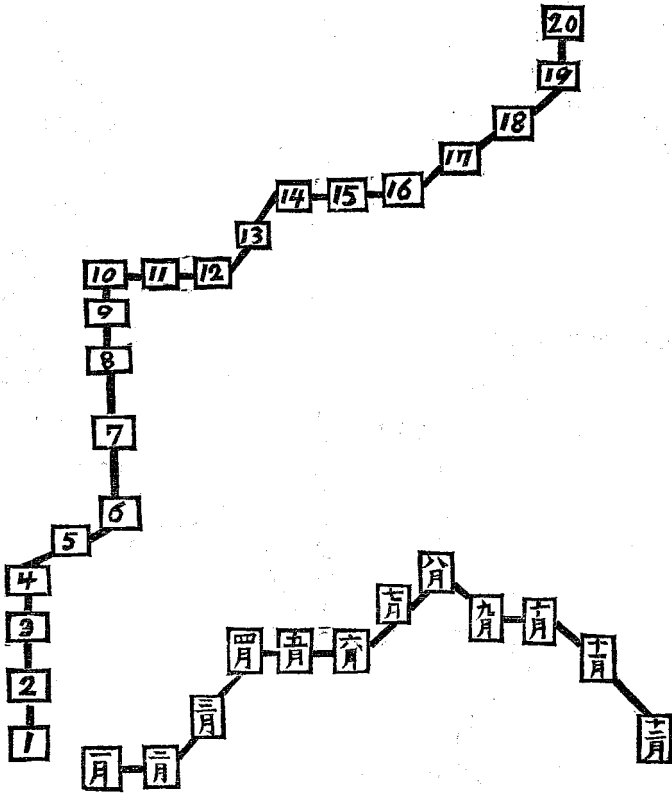
十一月十二月とだん／＼暗く一月初めと十二月の終りに於て最も暗く二月三月とだん／＼明るくなつて八月最も明かなり。

第一四例、

男、

佐○茂○

第五高等學校文科



感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象（内田）

（一）

感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象（内田）

第一五例、

男、

北○

第五高等學校理科

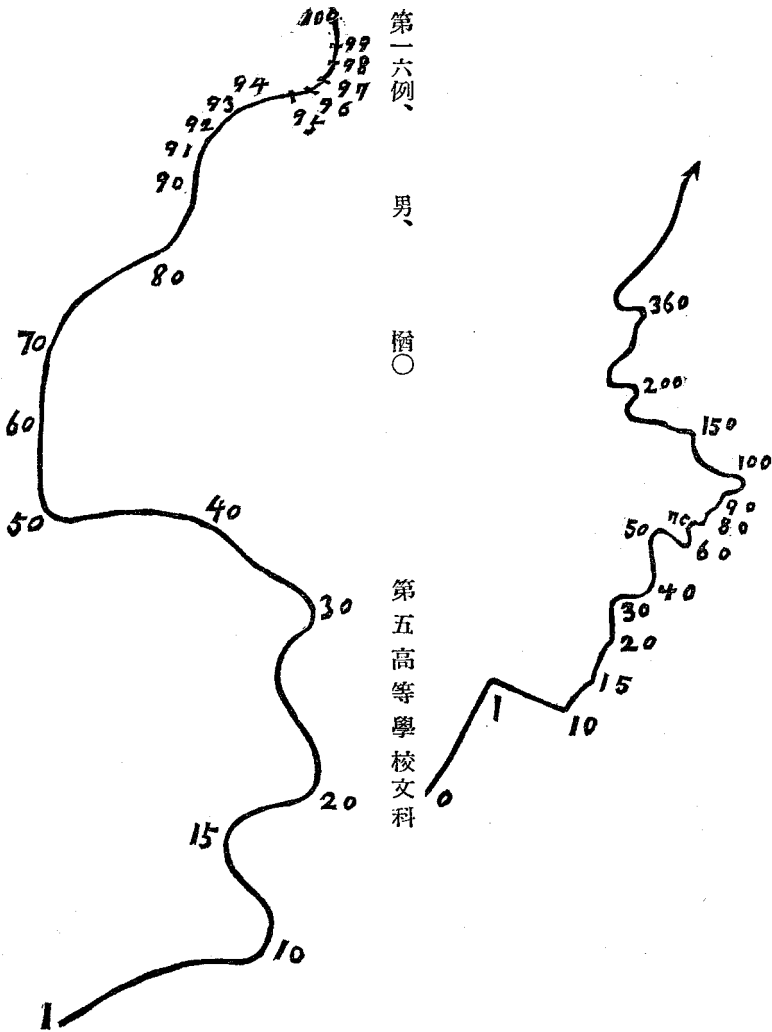
（突）

第一六例、

男、

南○

第五高等學校文科



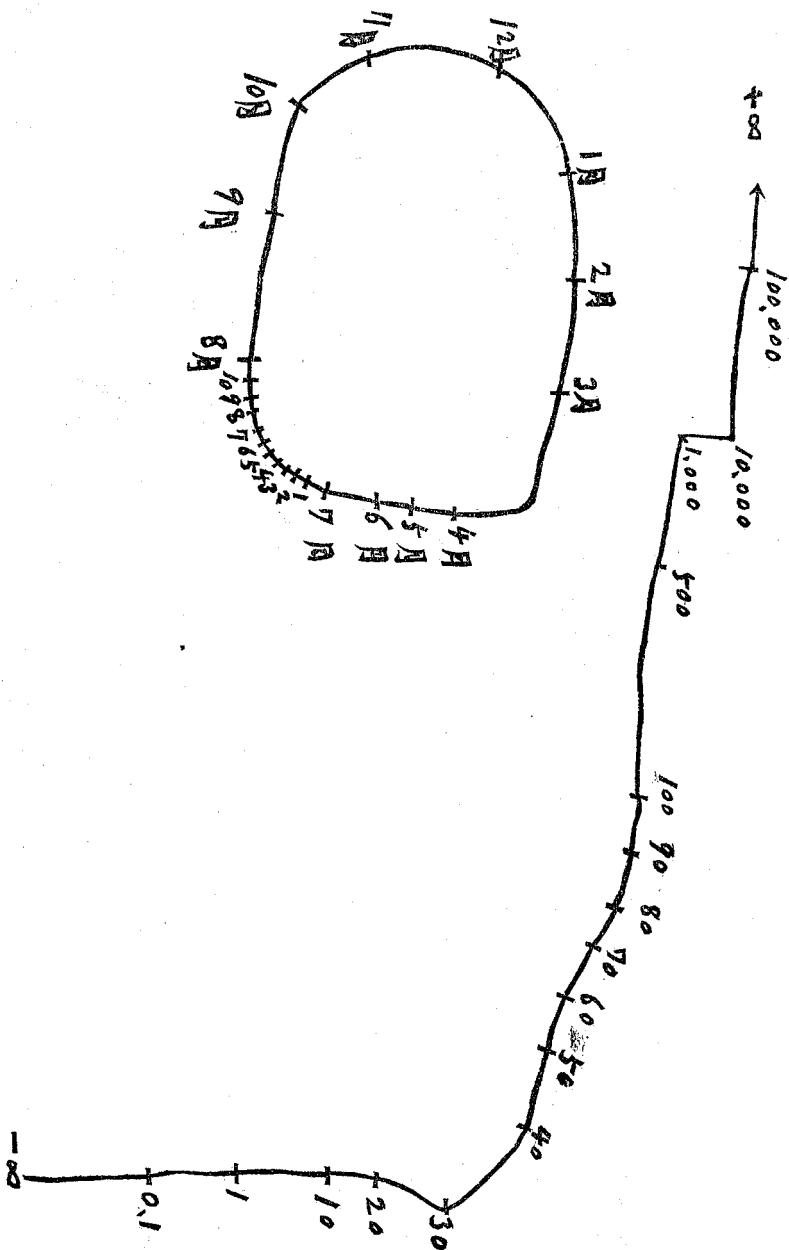
月 日 土 金 木 水 火 月

第二七例、

男、

岩〇經〇

第五高等學校理科



感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象（内田）

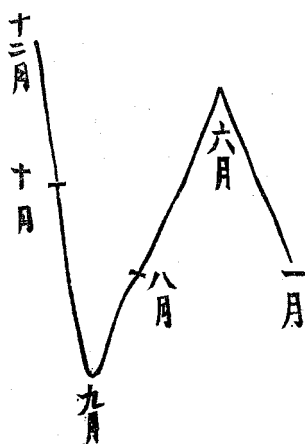
感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象（内田）

（九）

第一八例、

女、相〇ス〇

熊本縣立第一高等女學校

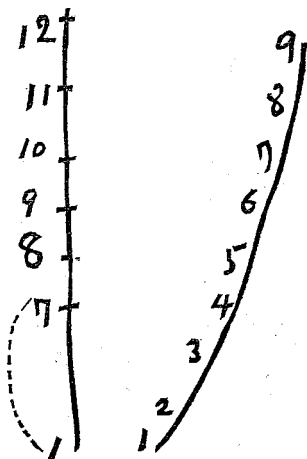


この例のものには音聲と色との聯合がある。
 數の中奇數は冷たく、偶數は暖い感じがする。
 二、三、四月は暖い感じ、六、九は冷い感じ、他は漠然として灰色である。

第一九例、

女、河〇

熊本縣立第一高等女學校



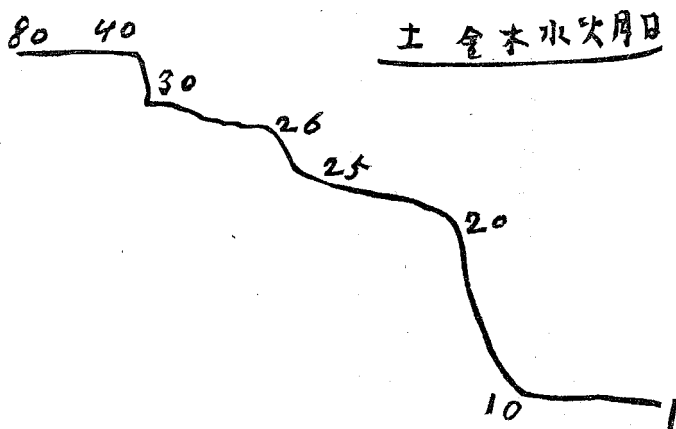
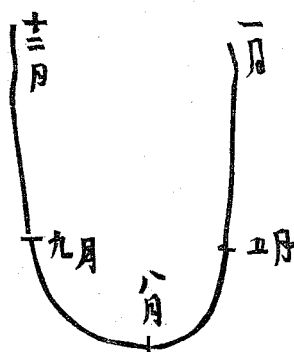
唯の數字では何とも感じないが時間には形にナルからだと平行した圖形である。

第二〇例、

女

小〇や〇

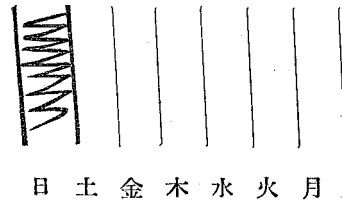
熊本縣立第一高等女學校



感覺並に表象の聯合に於ける珍らしい現象（内田）

（ 死 ）

第二例、男、黒○



曜日を頭にうかべると障子のやうにさんでしきりされて圖のやうに見ゆる月………土までは明るく、日は暗く目に見ゆる、「こんど
の火曜日に馬に行う」と考ゆるやうな場合この圖が目を感じる。

× × ×

讀み終つたら、是等の現象が自分にあるかどうかをじいつと内省してみて、もしありましたら詳しく記載して心理學の教室に
報告して頂きたいと思ひます。

一（大正十五年十二月）一